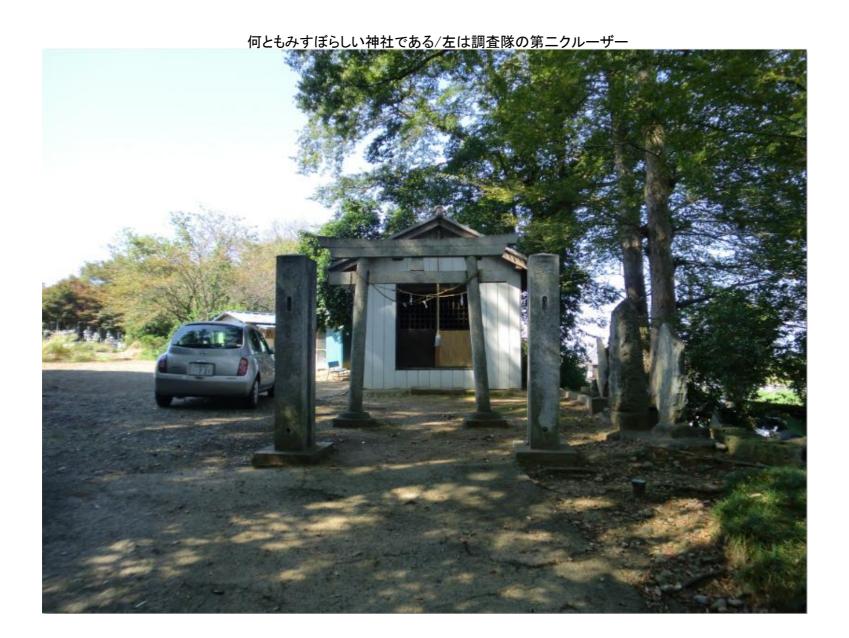
古墳供養塔(深谷市)

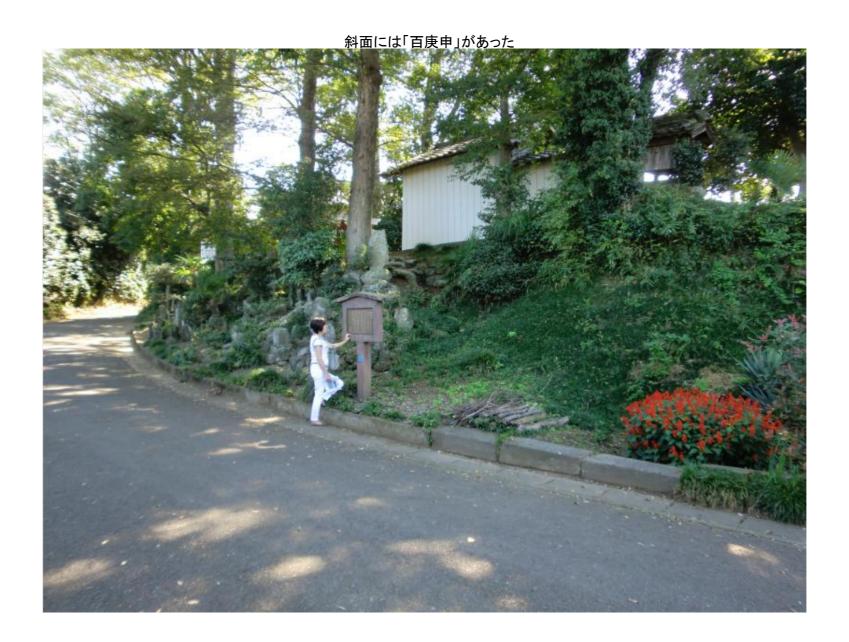








昭和初期にこの地域を開墾した折に、数ある古墳も削平せざるを得なかったことを供養して、この石碑を立てたようだ



百 庚 申 L

られている。 百庚申は、 間の坂下への降り口、 旧中山道に沿う坂道に建て

けて完成を見た。 〇)で、岡の有志十三人により計画され、翌年の万延二年にか 百庚申が建立されたのは幕末、万延元年の庚申の年(一八六

兵衛、 とができる。これによれば、百庚申造立の中心人物は、「田島新 塔があり、その裏面に刻まれている文字によりうかがいしるこ 々であったことがわかる。 坂爪治兵衛、 このことは、庚申塔群の中に大形の板石に庚申と記した庚申 田島喜蔵、 柳田熊次郎、 小暮弥一右衛門、 田島直右衛門、 山口竹次郎、発起人中野屋宗助。」という人 小暮半次郎、 田島武左衛門、田島利三郎、 小林常七、小林二

たり、 庚申塔があって、二十二夜待塔、馬頭観音の石碑も立っていた。 うな状況にあって神仏に頼ろうという心理と、万延元年(庚申 騒然としたもので、民衆の生活も不安なものであった。このよ おいて水戸浪士達により、暗殺されるという大きな事件があっ 万延元年は、徳川幕府の大老井伊直弼が江戸城の桜田門外に もともと、 がかさなり百庚申が造立されたと言えよう。 黒船来航により永い鎖国の夢をやぶられた日本の国情は この場所には、享保元(一七一六)年に造立された

平成三年三月

岡部町県



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/okabe/kuyoto.html

http://members3.jcom.home.ne.jp/kofun2-hp/saifuokab.htm

http://paralleli.life.coocan.jp/kofunblog2/?p=58



